

2. 市政情報の入手方法と効果的な発信について

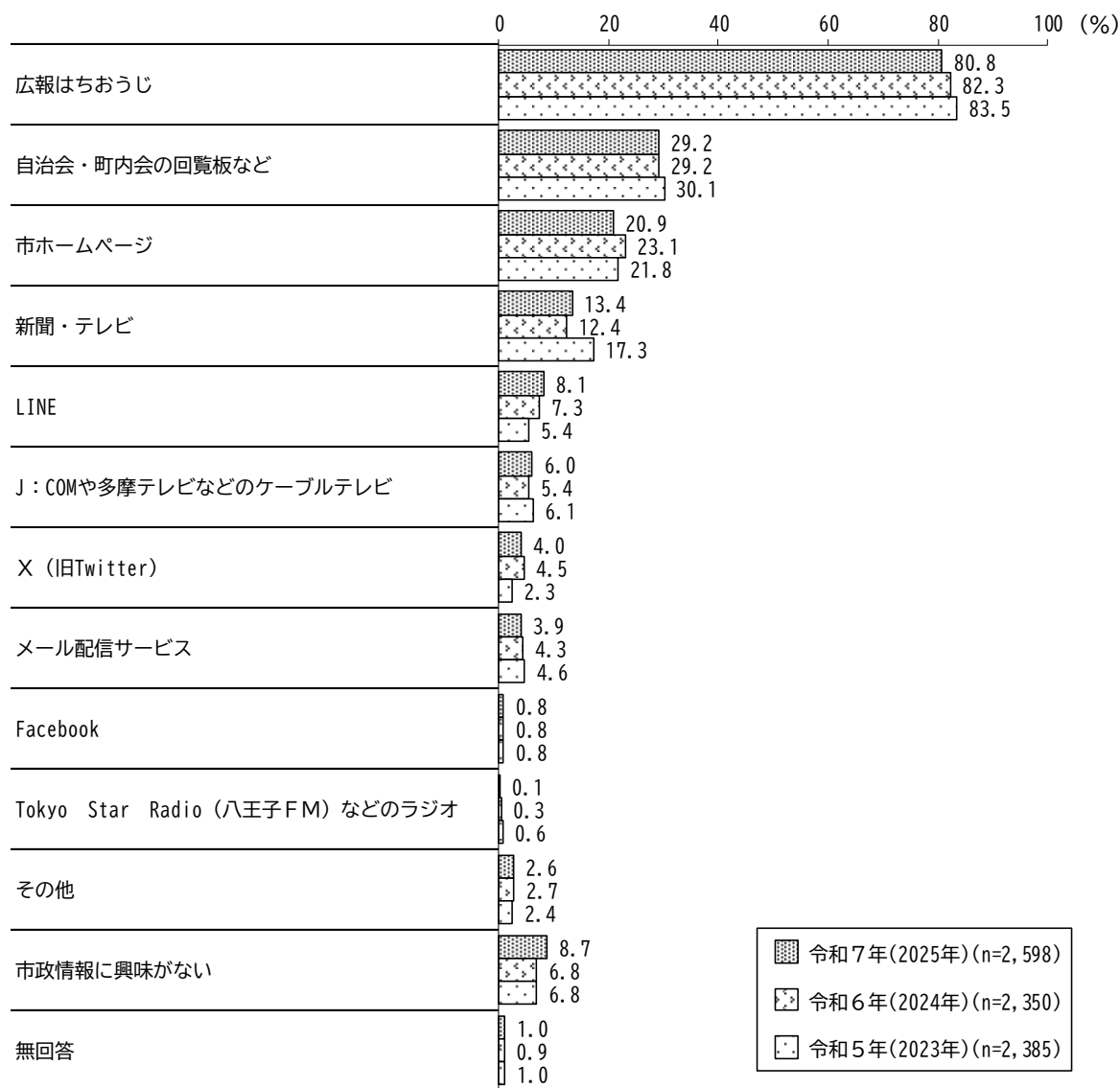
(1) 市政情報の入手方法

◇「広報はちおうじ」が約8割

問 10 あなたは、市政情報（市の制度やイベントの情報など）を何から得ていますか。

（○はいくつでも）

図 2－1－1 市政情報の入手方法－全体、経年比較

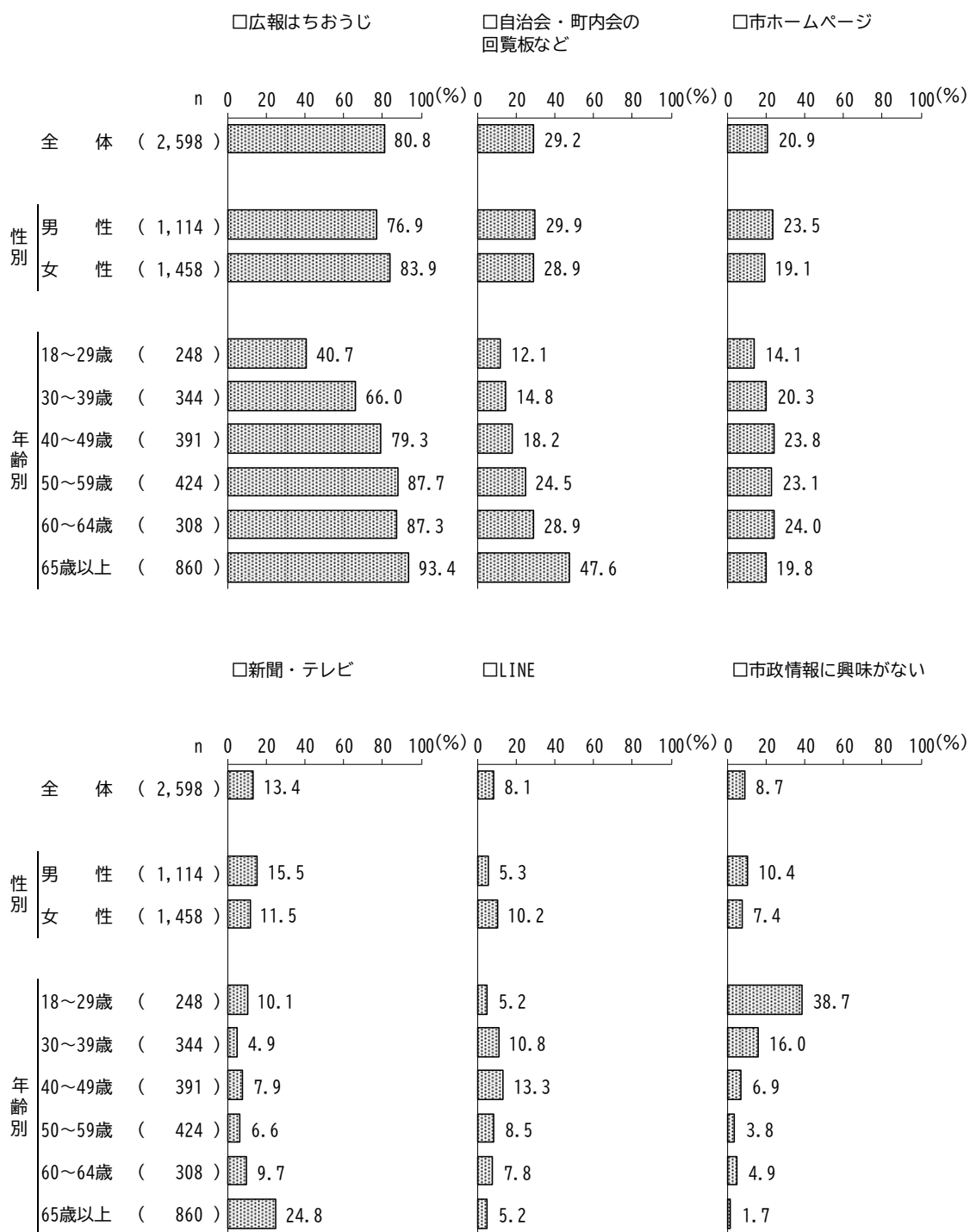


（注）「X（旧 Twitter）」は令和 5 年（2023 年）までは「Twitter（ツイッター）」としていた。

市政情報（市の制度やイベントの情報など）を何から得ているか聞いたところ、「広報はちおうじ」（80.8%）が約8割で最も多くなっている。次いで「自治会・町内会の回覧板など」（29.2%）、「市ホームページ」（20.9%）などの順となっている。

前回までの調査と比較すると、「市ホームページ」は令和 6 年（2024 年）（23.1%）より 2.2 ポイント、「広報はちおうじ」は令和 6 年（2024 年）（82.3%）より 1.5 ポイント、それぞれ減少している。（図 2－1－1）

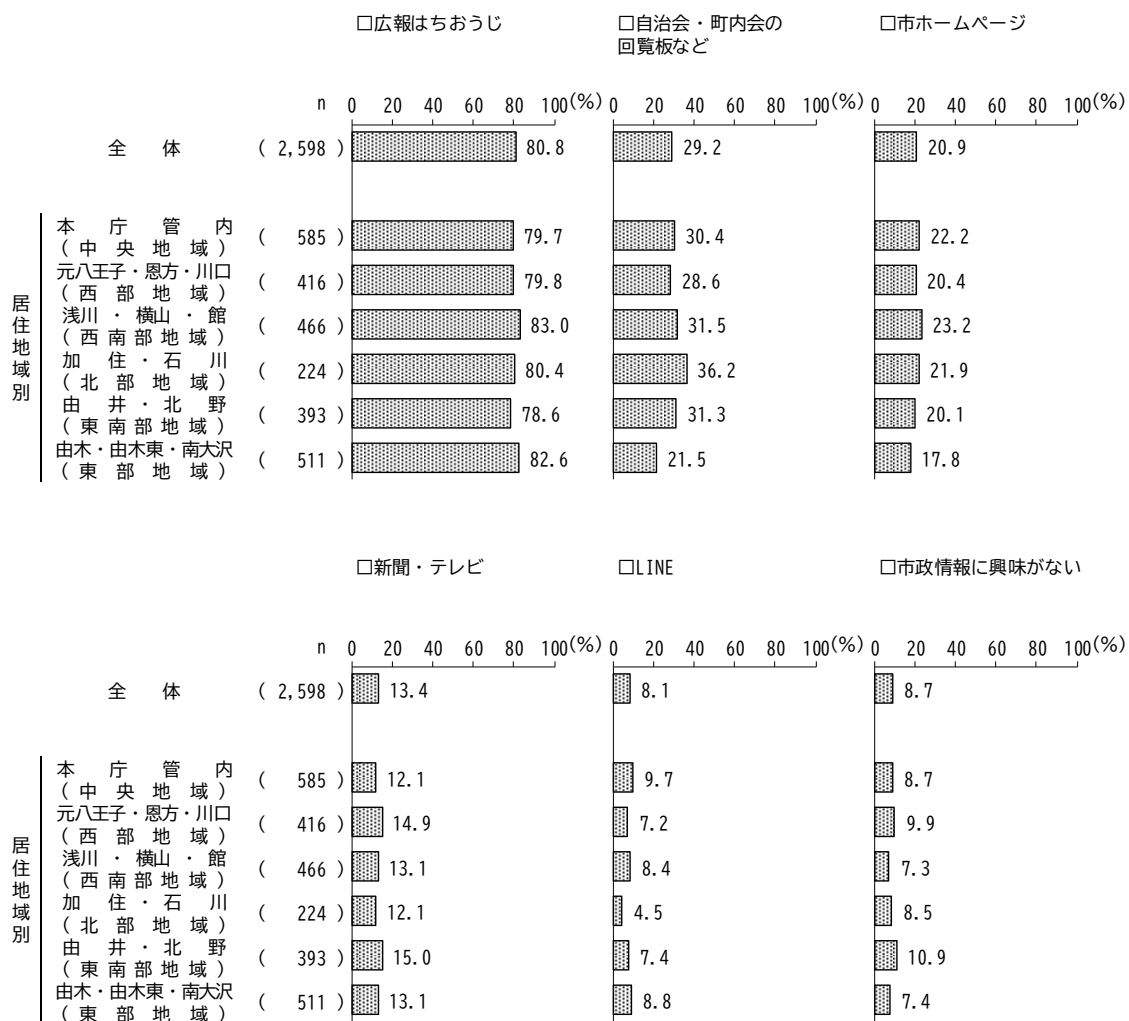
図 2-1-2 市政情報の入手方法－性別、年齢別（上位 5 項目＋「市政情報に興味がない」）



性別にみると、「広報はちおうじ」は女性（83.9％）が男性（76.9％）より 7.0 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「広報はちおうじ」は年代が高くなるほど割合が高く、65 歳以上（93.4％）で 9 割強と多くなっている。「自治会・町内会の回覧板など」も年代が高くなるほど割合が高く、65 歳以上（47.6％）で 5 割近くと多くなっている。一方、「市政情報に興味がない」は 18～29 歳（38.7％）で 4 割近くと高くなっている。（図 2-1-2）

図 2 - 1 - 3 市政情報の入手方法－居住地地域別（上位 5 項目＋「市政情報に興味がない」）



居住地地域別にみると、「広報はちおうじ」は浅川・横山・館（西南部地域）（83.0%）、由木・由木東・南大沢（東部地域）（82.6%）で8割強となっている。「自治会・町内会の回覧板など」は加住・石川（北部地域）（36.2%）で4割近くと多くなっている。（図 2 - 1 - 3）

(2) 市の情報発信に関する意見（自由意見）

問 11 市からの情報発信について、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

（自由記述）

市の情報発信に関する意見を自由記述形式で聞いたところ、317 人からの回答があった。その中から抜粋した意見を掲載する。なお、内容については、記述の趣旨を損なわないように留意しながら一部要約したものがある。

- もっと病院などの最新情報を更新してほしい。（女性 18～29 歳）
- アプリケーションとして発信してくださると、情報へのアクセスがしやすいのでお願いしたい。（男性 18～29 歳）
- 情報が多い、または偏りがあるように感じるため、子育てや街のイベント等、選択・指定ができるとより良いと思う。（女性 30～39 歳）
- ホームページがあまり見やすすくない。調べたいことがあってページを飛んでも同じところをぐるぐる巡ることがある。データが古いままになっているものがある。（女性 30～39 歳）
- 障害者にも分かりやすい情報発信をしてほしい。（男性 30～39 歳）
- 広報紙が定期的に投函されるが、あまり読むことがなく、そのまま破棄してしまうことが多いので、資源の無駄と感じている。インターネットでの閲覧に一本化しても良いのかもしれない。一方、高齢者やインターネットを利用しない層にとっては、紙媒体が有効である点も理解しており、対象に応じた柔軟な発信方法が必要と考えられる。（男性 30～39 歳）
- X、LINE で情報発信しているのを初めて知ったので、積極的に宣伝していいと思う。これを機に登録しようと思う。（女性 40～49 歳）
- 旧来の情報発信もないがしろにせず、デジタル化もうまく進めている印象がある。広報はちおうじのデジタル版の移行を進めていることも知っているが、やはり紙面が見やすくて紙を継続している。スマホで読みやすくなるとありがたい。（女性 40～49 歳）
- 今回の調査で公式 X を再確認したところ、八王子市長の動きというアカウントの存在を知った。情報が点在しているので、アカウントの存在や情報源が一括りに確認できると良いと思う。（男性 40～49 歳）
- もっとホームページを分かりやすくしてほしい。検索回数が多く、たどり着くまでに時間がかかる。（男性 40～49 歳）
- 桑都ペイアプリに、八王子の情報やゴミの日、分別方法など、紙でバラバラに届く情報がまとまっていると便利だと思う。（女性 50～59 歳）
- 予防接種や検診の情報などの医療分野に関しては、プッシュで情報を呼びかけてほしい
（女性 50～59 歳）
- 防災行政無線の内容が聞きとりにくく、何を言っているのかわからない。（女性 50～59 歳）
- 広報は戸別配布になったのは良い。個人的には情報発信は、基本、プッシュ通知が良いと思う。不必要な情報はいらないと思う方が多いと思うので、防災関連等は通知型、それ以外(急ではないもの)は掲示型が良いと思う。（男性 50～59 歳）
- 防犯防災情報を教えてほしい。様々な情報発信をされているようだが、そのこと自体が伝わっていない。（男性 50～59 歳）
- LINE の情報に行方不明の方の情報も流してほしい。（女性 60～64 歳）
- 引き続き様々な情報に目を向けて発信していただきたい。（男性 60～64 歳）
- 高齢者でも簡単に情報を入手したい。（女性 65 歳以上）
- 多くの大学が立地する八王子だが、市が発信している情報は住民（既住者）だけをターゲットとしているように感じる。現在の大学生を、市外から八王子にテスト居住することになった「未来の市民候補者」と捉え、学生の皆さんの将来設計の選択肢の中に「八王子居住」を入れてもらえるような情報発信や積極的なアプローチも今後は必要になるのではないかと。（男性 65 歳以上）